



ばななぐみだより(2歳児)

令和5年8月 なかよし保育園 No.3

毎日、暑い日が続いています。そんな中でも「プール入る〜!」と、毎日水遊びを楽しみにしているばなな組さん。子ども達にとっては、サンサン照りの太陽も嬉しいようです。これからも暑い日が続きますが、色水遊びや泡遊び等、夏ならではの遊びを取り入れ、楽しく過ごしていきたいです。また、水分補給をこまめに行い、室温調整にも気を付けながら、一人一人の体調管理に努めていきたいと思ひます。

夏の遊び楽しいね♪

水遊びが大好きな子ども達。バシャーンとプールの中で水しぶきをあげたり、ワニさん泳ぎをしたりとダイナミックに遊んでいます。また、じょうろで水を汲んで「あめあめ〜」と水を撒いたり、保育者に掛けてもらって喜んだりする姿もあります。初めは、顔や体に水が掛かることが苦手だった子ども、そっと手で水に触れたり、水を保育者に掛けたりすることで慣れてゆき、ゆったりとプールの水に浸かって楽しむようになりました。これからも子ども達一人一人のペースで楽しみながら、水の感触や気持ちよさを味わっていききたいと思ひます。

また、お部屋でも氷遊びや金魚すくいなど、夏ならではの遊びを楽しんでいます。大きな氷やカラフルな色水の氷に触れたり、削ったりして遊ぶと「つめたいね〜」「お水出てきた!」と子ども達の驚きや発見の声が聞こえてきます。金魚すくいでは「赤(い魚)取れた!」「私はピンク!」と好きな色の魚をすくって楽しんでいます。様々な素材に触れ、感触を十分に味わい楽しむ経験を通して、子ども達は感覚や感性を豊かにしていきます。

子ども達の発見や感動を大切に、保育者も共感しながら、これからも夏ならではの遊びを楽しんでいききたいと思ひます。



ピーマンもぐもぐ・・・

先日、ばなな組さんで水やりをして育てたピーマン、パプリカを収穫して食べてみました。ピーマンは成熟して赤くなり、子ども達も保育者も「どんな味かな・・・?」とワクワクしながら収穫をしました。お部屋でピーマンを切り、断面を見たり、切ったところの匂いを嗅いだりしてじっくりとピーマンをみてみると、「いい匂い」「くさい〜」と思ひ思ひの言葉が出てきたり「この白いの何かな?」と種に注目したりしながら観察していました。

給食の先生に調理してもらい、一口、味見してみると・・・「おいしい!」と子ども達も保育者も大好評でした。野菜が苦手な子ども、ばなな組で作ったピーマンということもあり、自分から味見してみる姿も見られました。

子ども達は生長していくピーマンを見たり、収穫して食べたりすることを通じて、視覚、嗅覚、味覚などから野菜の生長していく自然の面白さ、おいしさに気付き、関心を高めていました。



バンバンで食べるよ



給食の時間、みんなで「いただきます」をすると「先生、バンバンで食べれるよ」とフォークの持ち方を見せてくれています。「こう?」と自分の指の形を見ながら試してみるものの、まだうまく持てない子どももいますが、保育者等と一緒に持ち方を確認することで正しい持ち方で食べてみようとしています。今後、子ども達はスプーンやフォークから箸をもって食べるようになっていきます。フォークや箸を正しくもったり、動かしたりすることができるよう遊びの場面でも指先の発達を促すような遊びを取り入れながら、食事の際には繰り返しフォークの使い方を知らせていききたいと思ひます。

※バンバン持ちについてのお手紙を別紙で持ち帰りますので、お家でも参考にしながら一緒に働きかけていただけると嬉しいです。

